

B F 使用済み切手収集の諸注意

ワイズの使用済み切手はお金をいただく『商品』ですので、品質管理は『厳重』に行わなければなりません。

ワイズのものは、大きな切手が多く、整理も行き届いていると高評価をいただいております。

協力者から頂いた切手は、必ず全てに目を通し、品質管理を徹底するようにしてください。

切手の周囲には必ず3～5ミリの余白を残してください。

3ミリより狭くても、切り口が切手に掛かっていなければ黙認です。

余白の残し過ぎが多く見られますが、NGですので、必ず切り直してください。

封筒の裏紙が残っていることも見受けられます。必ずはがしてください。

周囲のメジがたとえ一つでも欠けているものはNGです。

ハサミが入ってしまったものも、たとえほんの少しでも絶対にダメです。

切手に切れ目・折り目がついてしまったものもNGです。

消印スタンプが異常に濃いもの、

宛先人不明の赤スタンプが切手に掛かってしまったもの、

速達の赤スタンプが切手に掛かってしまったものなどもNGです。

もちろん、切手にホッチキスの針の跡が残っているもの、

セロテープが貼られているものは論外です。

たまにあるのですが、ハガキに印刷されている切手部分を切り取ったものはNG。

少しでも切手に異常があるものは、

たとえ大型切手でもったいないと思っても、迷わず破棄してください。

ワイズの使用済み切手はお金をいただく『商品』です。

以上、万全の注意をもって切手の整理をお願い致します。

クラブで取りまとめた切手は、各部国際・交流事業主査へ2月15日までに送付。

2018－2019年度 各部国際・交流事業主査

北海道部 高杉純二（札幌北）

北東部 長岡正彦（もりおか）

関東東部 澁谷弘祐（所沢）

東新部 日名地康晴（東京）

あずさ部 小池亦彦（富士五湖）

湘南・沖縄部 今城宏子（横浜つづき）

富士山部 札埜慶一（熱海）